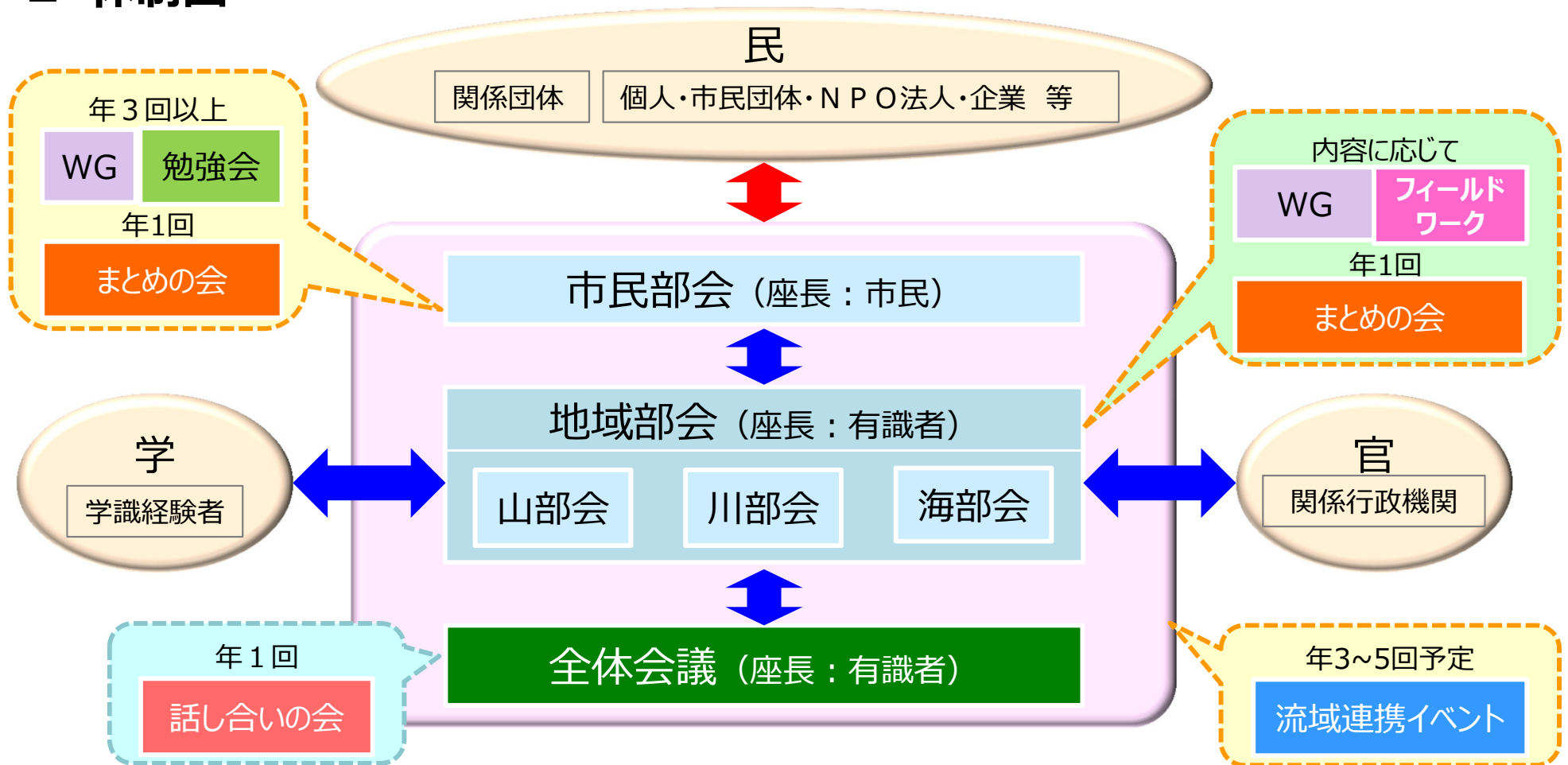


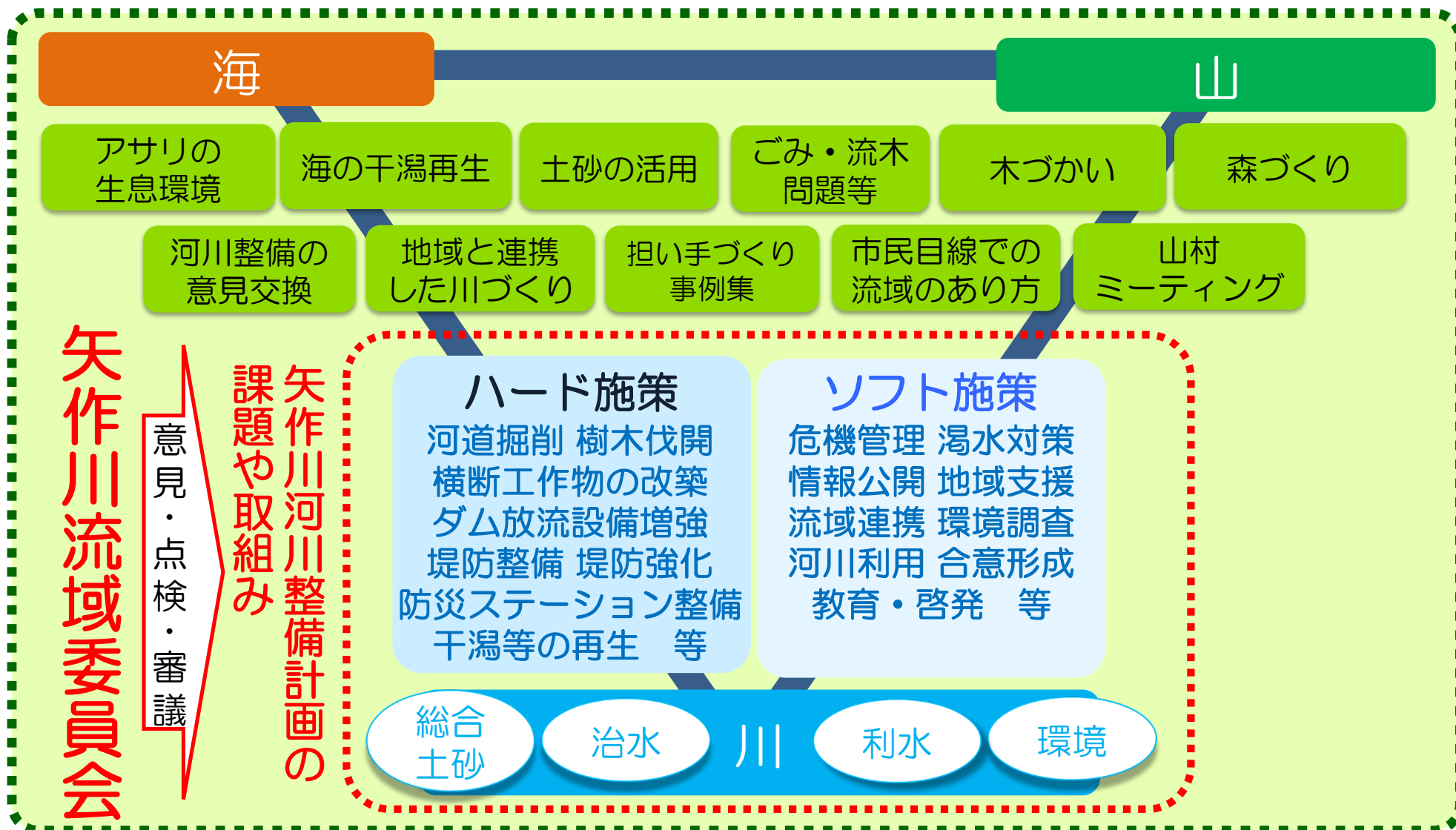
平成31年度以降の懇談会の体制について

資料3

- これまでの地域部会（座長：有識者）と対等な関係に、市民が主体となる市民部会（※合同部会の座長：市民）を設置して、流域連携テーマや流域のイベントを話し合う場とする。
- 地域部会のWG・フィールドワーク等は必要に応じて開催するものとし、市民部会発の勉強会を行う。

■ 体制図





矢作川流域圏内における課題や取組み

情報共有・意見交換・協働

矢作川流域圏懇談会